





永寿福祉会ビジョン2030

～人と地域の未来を創る～

（2026～2030年度　中期経営計画）

社会福祉法人
永寿福祉会
人と地域の やさしい未来をともに



1 計画策定の目的

基本理念

ともに生きる ともに創る やさしい未来

すべての人が、いきいきと暮らせる地域社会の実現をめざして

ミッション

お客さまが主体的に暮らせる環境を支援する
社会的インフラとしての役割を誠実に果たす



計画策定の背景

- 地域との関係強化
- 組織マネジメント強化
- 制度・環境変化への対応



地域福祉を取り巻く環境変化

- 高齢者人口の増加
- 少子化の進行
- 地域共生社会への対応



永寿福祉会が果たす役割

- 安心して暮らせる地域づくり
- 専門的福祉サービスの提供
- 地域との連携・支え合い



2 私たちの宣言（経営理念）

一人ひとりに寄り添い　地域とともに歩み続ける

1. お客さま一人ひとりが私たちの出発点です
2. ガラス張りの「永寿」をめざします
3. 地域に根ざした「永寿」として在り続けます
4. 日に新たにお客さまが望むサービスを生み出します
5. 従業員の豊かな生活を実現します





地域とともに



信頼と透明性



新たな価値の創造

社会福祉法人 永寿福祉会

人がつながり　地域がつながり　未来へつながる

3 行動原理

すべての行動は、サービスを受ける方々の幸せのために

1 お客さまの選択を尊重



その人らしい暮らしを
ともに考え、ともに歩みます

2 安全と主体性の最適な両立



安心・安全な環境のもと
自分らしく生きる力を支えます

3 常に誠実であり続ける



高い倫理観と専門性で
信頼に応えます



4 5つの基本戦略

1 経営基盤の安定化



- 財務体質の強化
- 業務の効率化

2 人材の確保・定着・育成



- 採用の強化
- 働きがいの向上
- 教育の充実

3 サービス品質の向上



- 利用者満足度の向上
- 業務改善の推進

4 地域との連携強化



- 地域共生の推進
- 他機関との連携

5 法人本部機能の強化



- ガバナンスの向上
- ICT・AIの利活用促進



5 重点課題

持続的な成長に向けて、今、取り組むべき課題



収支構造改革

持続可能な経営基盤の確立



法人運営の高度化

透明性と効率性の向上

重点課題

安心と笑顔が続く
地域の未来のために

人材確保・定着・育成

働きがいのある職場づくり





地域交流の推進

地域とのつながり強化

介護DXの推進

業務を効率化し、寄り添う時間を増やす





社会福祉法人
永寿福祉会
理 事 長　村 田　聡
住所　大阪市平野区瓜破南1-2-30
電話　06-6760-0710
HP　https：//eijyu.or.jp